



日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝と御礼を申し上げます。公明党不変の原点であります「大衆とともに語り、大衆とともに戦い、大衆の中に死んでいく」という立党精神が掲げられて60年の佳節を迎えました。立党精神を旨に、どこまでも皆さまの声に寄り添い誠心誠意、現場第一主義で走り抜いて参ります。ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### 辰野町議会福祉教育常任委員会による 高齢者の外出支援に関する調査・研究

福祉教育常任委員会では、高齢者の外出・移動支援について、継続的な調査・研究に取り組んでいます。

辰野町デマンド型乗合タクシーがドア to ドアになるなどリニューアルされ10月から実証実験が始まり、そのほか町社協による地域助け合い事業「ゆいっこ」の運用など様々な事業が進み始めるなか、近隣の自治体の取り組み状況を調査・研究を重ねて、より良い外出・移動支援が構築されていくように町への提言を含め、福祉教育常任委員会委員長として、委員会をまとめてまいります。



### 地域活動にも積極的に参加しています

本年度から地元区の地域社会福祉協議会の会長に選任されました。「支え合い」を根本に安全で安心な地域づくりを目指します。また、衛生自治会に加入しゴミステーションの管理なども始めました。積極的に地域に飛び出し小さな声を伺ってまいります。



### 町民の小さな声がカタチになりました

これまで、辰野町役場には正面玄関のみにスロープがあり、南口には階段しかなく歩行器を利用される町民は遠回りをしなければならないため不便でした。町民からの



町役場の南口にスロープ設置  
長野・辰野町  
辰野町役場の南口にこのほど、スロープが新設され、町民から「利用しやすくなった」と喜ばれている【写真】。



昨年11月、歩行器を利用する町民から相談を受け、武居保男町長に対してスロープの早期設置を要請していた。

相談を受け、町へ早期設置の要望をしてきました。「遠回りしなくて楽になった」、「利用しやすくなった」など喜びの声をいただきました。

8月7日公明新聞記事

### 3歳児健診に新機器が導入されました



辰野町では今年度の3歳児健診の視力検査に屈折検査機器の導入を始めました。右の写真のように約1メートル離れて数秒間機器をみただけで正確に目の異常を検査できます。



視力検査の精度向上  
3歳児健診に新機器導入

4月27日公明新聞記事

～令和3年9月一般質問にて機器の紹介と導入を求めて実現しました～

実現しました

